

第473回白石市議会定例会 一般質問一覧表

質問 順位	議席 番号	会派名 議員名	質問事項	答弁を 求める者
1	13番	新風未来の会 大内卓也	1. 大学院大学設置について	市長
2	7番	新風未来の会 佐久間儀郎	1. 成年後見制度の充実について 2. クマの出没と鳥獣保護管理法の改正について	市長
3	1番	日本共産党 佐藤龍彦	1. エアコンの購入費用の補助について 2. 中央公民館のインターネット予約について	市長 教育長
4	10番	信志の会 角張大治	1. 国のコメ政策転換と白石市の工業団地計画について	市長
5	6番	公明党 大森貴之	1. 防災減災対策の拡充について	市長
6	8番	新風未来の会 四竈英夫	1. スパッシュランドパークの今後について 2. 教育現場における不適切行為への対応について	市長 教育長
7	2番	自民市民の会 高子秀明	1. 本市職員の職場環境整備とメンタルヘルス支援について	市長
8	11番	信志の会 村上由紀	1. 地区公民館職員の待遇改善について 2. まちづくり連合会からの要望書について 3. 地区公民館の整備と今後のあり方について	市長 教育長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 21 日

白石市議会議長 殿

質問順位	1 番
議員名	13 番 大内 卓也
会派名	新風未来の会

【質問事項】 1. 大学院大学設置について

【質問項目】

- (1) 大学院大学支援室の具体的な役割と業務内容について
- (2) 企業向けアンケートの目的と活用方法を伺う。
- (3) 旧白川中学校を活用した大学院大学設置の進捗について
- (4) 地域イベントで旧白川中学校跡地を使用できるのかを伺う。
- (5) 各種団体は旧白川中学校跡地を使用できるのかを伺う。
- (6) 工事期間中と大学院大学設置後の指定避難所について
- (7) 市内各地区との連携や交流の考えはあるか。
- (8) 市内企業や団体とも連携を図る考えはあるか。

【質問要旨】

白川地区で行われました住民説明会から約 3 ヶ月が経過した。現在の進捗状況などについて伺う。

- (1) 7 月に大学院大学支援室が設けられたが、具体的な役割と業務内容について伺う。
- (2) 企業向けにアンケートを実施されていたが、今回のアンケートの目的と活用方法を伺う。
- (3) その後の進捗状況を伺う。
- (4) 白川地区のイベントを引き続き旧白川中学校で行いたいという声がある。市としてどのような調整を行っていくのかを伺う。
- (5) 旧白川中学校は各種団体も利用しているが引き続き利用することはできるのかを伺う。
- (6) 旧白川中学校は市の指定避難所となっているが工事期間中と大学院大学設置後、指定避難所はどのようにする考えか伺う。
- (7) 教育の面で小中学校との連携のお話は以前お聞きしたが、白石市各地区との連携や交流もお考えか伺う。
- (8) 市だけではなく市内企業や団体とも連携を図るべきだと考えるが見解を伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 23 日

白石市議会議長 殿

質問順位	2 番
議員名	7 番 佐久間 儀郎
会派名	新風未来の会

【質問事項】 1. 成年後見制度の充実について

【質問項目】

- (1) 白石市権利擁護サポートセンターが受けた相談状況について
- (2) 6 月に実施した在住市民・親族対象の相談会の状況について
- (3) 相談会で成年後見制度利用につながる事案はあるか。
- (4) 法に基づく成年後見制度利用促進体制の整備を問う。

【質問要旨】

本市では権利擁護の相談が年々増加し、内容も複雑化しているため、成年後見制度等を含む相談窓口を明確化するため、「白石市権利擁護サポートセンター」を開設したと理解している。そこで以下を伺う。

- (1) 本市権利擁護サポートセンターのこれまでの相談状況を伺う。
- (2) 本年 6 月に、市民及びその親族、福祉関係者等を対象に、成年後見制度のこと、認知症のこと、その他福祉サービスや制度のことについて、相談会を実施したと承知しているが、相談概要を伺う。
- (3) 実際に成年後見制度利用の事案などあれば、相談者の権利擁護のためいかなる手続きに至ったのか。
- (4) 成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づいて、各自治体は制度利用促進実施計画を策定しなければならないと思うが、本市の制度利用促進体制の整備状況を伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 23 日

白石市議会議長 殿

質問順位	2 番
議員名	7 番 佐久間 儀郎
会派名	新風未来の会

【質問事項】 2. クマの出没と鳥獣保護管理法の改正について

【質問項目】

- (1) 緊急銃猟制度にかかる平時からの体制整備について
- (2) 捕獲に偏らない対策について
- (3) 棲み分け、共存について

【質問要旨】

近年、クマやイノシシといった野生動物が人の日常生活圏に出没し、人身被害が増加している。環境省のデータによるとツキノワグマの出没件数は2023年度に24,348件を記録し、人身被害も198件と過去最多であった。これは餌不足に加え、人口減少・少子高齢化・都市への一極集中に伴う中山間地域での人の活動低下、耕作放棄地の拡大などにより、生活圏周辺がクマに適した環境になっていることが要因とされている。遺憾ながら本市も市街地周囲の山森林地区で多くのツキノワグマ目撃情報がでており、人の日常生活圏への出没が懸念される。こうした中、4月に鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律が改正され、9月に施行される。法改正の特色は、クマ、イノシシなど危険鳥獣が局所的に人の生活圏に出没した際、市町村長の判断で猟銃を使った駆除を可能とする「緊急銃猟制度」を創設したことである。制度運用について各自治体の取り組みが問われている。

- (1) 平時から体制整備（必要な人員・関係者の協力体制の確保など）、対応マニュアル、フロー等を整備する必要があるが、対応状況を伺う。
- (2) 国は出没防止策やクマの生息環境の保全整備など、捕獲に偏らない対策を重点に進めていると考えるが、本市の基本姿勢と対策を問う。
- (3) 人とクマの棲み分け、クマとの共存を目指すべく行政の啓発活動が重要であろうと考えるが、市長の見解を伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 25 日

白石市議会議長 殿

質問順位	3 番
議員名	1 番 佐藤 龍彦
会派名	日本共産党

【質問事項】 1. エアコンの購入費用の補助について

【質問項目】

- (1) 近年の「夏の暑さ」についての認識を伺う。
- (2) エアコンの購入費用の補助についての認識を伺う。
- (3) エアコンの購入費用の補助を実施できないかを伺う。

【質問要旨】

近年、夏の暑さが問題となっています。今年は特に国内最高気温も更新するなど、全国的に暑い夏となりました。本市においても35度以上の猛暑日を連続して記録しました。このような状況を受けて、東京都でもエアコン購入費用の補助を拡充すると報道されていました。熱中症対策として有効なエアコンの購入についても、独り暮らしの高齢者の方や生活に困窮されている市民の方からは、「エアコンを購入したいが、自分の年金だけでは無理だ」「物価が上がって、生活を維持することだけで精一杯だ、エアコンまで手が届かない」といった声が寄せられています。そこで、エアコンの購入費用の補助について、本市の考えをお伺いいたします。

- (1) 近年の「夏の暑さ」についての本市の認識について伺う。
- (2) エアコンの購入費用の補助について、全国で独自支援がされていることに対して、本市の認識を伺う。
- (3) 本市もエアコンの購入費用の補助を実施することはできないか見解を伺う。
(高齢者世帯・生活困窮者世帯等)

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 25 日

白石市議会議長 殿

質問順位	3 番
議員名	1 番 佐藤 龍彦
会派名	日本共産党

【質問事項】 2. 中央公民館のインターネット予約について

【質問項目】

- (1) 前回の質問以降に寄せられた利用者からの声を伺う。
- (2) 前年度と比較しての利用状況を伺う。
- (3) 前回の質問以降に改善された点を伺う。
- (4) 使用料を現金で支払いできないかを伺う。
- (5) 利用者アンケートを実施する考えはあるか。
- (6) 今後の中央公民館の運営について

【質問要旨】

第472回定例会に引き続き質問いたします。本年4月から中央公民館のインターネット予約が開始されましたが、中央公民館の利用者の方から「インターネット予約をしなければならないため、今後は中央公民館の利用を控える」「使用料の支払いが不便だ」といった声が寄せられました。そこで以下の点についてお伺いいたします。

- (1) 第472回定例会以降に寄せられた利用者からの声(ご意見やご要望)があれば伺う。
- (2) 前年度と比較しての利用状況(利用者数)を伺う。
- (3) 第472回定例会以降に予約システムや支払い方法等改善された点があれば伺う。
- (4) 以前のように窓口で使用料を現金で支払いできるようにできないか伺う。
- (5) 今後、中央公民館の利用者(団体)にアンケートを実施するなど、中央公民館のさらなる利用者増に取り組む必要があると考えるがいかがか。
- (6) 今後、どのようにして中央公民館をさらに利用者本位の親しまれる施設としていく考えなのか伺う。

【答弁を求める者】 市長, 教育長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 25 日

白石市議会議長 殿

質問順位	4 番
議員名	10 番 角張 大治
会派名	信志の会

【質問事項】 1. 国のコメ政策転換と白石市の工業団地計画について（1 / 3）

【質問項目】

- (1) 企業誘致の進捗と農地転用について
 - ① 企業の応募・誘致状況について
 - ② 国のコメ政策転換との整合性について
 - ③ 食料安全保障・農業振興への影響について

【質問要旨】

国では、石破首相が「生産量に不足があったことを真摯に受け止め、増産にかじを切る」と宣言し、小泉農水相も「令和の米騒動を招いた一因は農水省にある」と謝罪するなど、コメ政策は減反から増産重視へと大きく転換した。さらに、JA 全農みやぎの基準では令和7年産ひとめぼれの概算金は60kgあたり2万8000円と過去最高水準となり、農地の価値や営農継続の重要性が一層明らかになっている。一方、本市では(仮称)白石中央スマートインターチェンジ周辺において、農地を工業用地へ転用する停止条件付土地売買契約を通じた工業団地整備を進めているが、国の農地保全・増産重視の方針とのズレが生じることとなった。そこで、地域の食料安全保障や農業振興に与える影響について確認する。

- (1) 企業誘致の進捗と農地転用について
 - ① 6月議会で佐久間儀郎議員が質問して以降、この3か月で進展があったのか伺う。
 - ② 国が米の増産方針・農地保全を重視する中で、本市の工業団地計画をどのように位置付けて整合性を図りながら進めるのか認識を伺う。
 - ③ 工業団地造成による農地消失が、地域の食料安全保障や農業振興に与える影響をどのように捉えているか伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 25 日

白石市議会議長 殿

質問順位	4 番
議員名	10 番 角張 大治
会派名	信志の会

【質問事項】 1. 国のコメ政策転換と白石市の工業団地計画について（2 / 3）

【質問項目】

(2) 停止条件付土地売買契約について

- ① 契約状況について
- ② 契約の発動条件について
- ③ 契約期間について
- ④ 契約期間満了時の取扱いについて
- ⑤ 市の方針変更時の契約上の取扱いについて

【質問要旨】

(2) 停止条件付土地売買契約について

- ① 契約を結んでいる地権者数、借地農家数、農地面積を伺う。
- ② 現在締結済みの契約の具体的な発動条件を伺う。
- ③ 契約締結年月日と終了年月日を伺う。
- ④ 契約期間が過ぎた場合、企業決定まで契約を更新し続けるのか、市の方針を伺う。
- ⑤ 市が企業募集を停止するなど計画を変更した場合、契約効力や地権者への影響について伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7年 8月 25日

白石市議会議長 殿

質問順位	4 番
議員名	10 番 角張 大治
会派名	信志の会

【質問事項】 1. 国のコメ政策転換と白石市の工業団地計画について（3 / 3）

【質問項目】

- (3) 農地・営農者への影響について
 - ① 農地消失による影響の把握について
 - ② 代替圃場の確保状況について
- (4) 経済的・地域振興効果の評価について
 - ① 工業団地造成による効果試算について
 - ② 農地保全とのバランスについて
 - ③ 白石市の将来ビジョンについて
 - ④ ビジョンの検証・評価方法について

【質問要旨】

- (3) 農地・営農者への影響について
 - ① 借地農家が営農の場を失う可能性や、農林業所得が米価上昇により改善に向かう中での農地消失による営農者への影響について、どのように認識しているか伺う。
 - ② 令和5年第460回定例会で、市長は「代替地のあっせんは人・農地プランの地域計画で進める」と答弁された。令和7年度現在、その進捗状況と営農継続支援の取り組みを伺う。
- (4) 経済的・地域振興効果の評価について
 - ① 令和2年第439回定例会で、スマートインターチェンジについて市長は「財政効果を試算する段階とはなっていない」と答弁しているが、現段階では試算可能となったか。その場合、雇用創出や税収増などをどのように試算したのか伺う。
 - ② 一度工業団地を造成すれば農地に戻すことは困難だが、農地保全とのバランスをどのように評価しているか伺う。
 - ③ ①②の前提となる白石市の将来ビジョンを伺う。
 - ④ そのビジョンを検証・評価する仕組みを持っているのか伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 26 日

白石市議会議長 殿

質問順位	5 番	
議員名	6 番	大森 貴之
会派名	公明党	

【質問事項】 1. 防災減災対策の拡充について

【質問項目】

- (1) 風水害時未開所の避難所 5 施設について
 - ① 地震災害で開設中に風水害発生した際の対応を伺う。
 - ② 他施設での受け入れ計画はあるか。
 - ③ 避難所間の移動方法を伺う。
- (2) 避難所ごとのトイレ環境について
 - ① 避難所ごとのトイレ数は十分なのかを伺う。
 - ② 災害時協定の進捗状況を伺う。
- (3) 内水氾濫等による用水路等への転落防止対策を問う。
- (4) 害獣防止対策の観点から市で行っている除草作業回数の増加について

【質問要旨】

- (1) ① 地震災害で開所した31施設に避難中に風水害による避難が加わった場合、風水害で開所しない避難所 5 施設にいる方々はどうなるのか。
② 他の施設への移動計画があるのであればそれを問う。
③ 移動が必要となった場合の移動方法を問う。
- (2) ① 各避難所とも、避難者数に対応できる数が有るのか伺う。
② 日本ムービングハウスとの協定にはトイレ設備も含まれていると思うが、協議の進捗状況を伺う。
- (3) 線状降水帯の発生等により用水路や覆蓋のない側溝において、境界線が不明となり転落等の事故が発生している。氾濫水発生時でも境界線が判断できるような標識などを常設できないのか伺う。
- (4) 害獣、特にクマの出没が際立っております。雑草の繁茂は害獣には生態を隠しやすく、人間においては害獣の発見を遅らせる危険を増大させます。近年の気候では雑草の成長が著しく早く、市で行っている除草作業について、従来の回数だけでは十分とは言えません。クマ等の害獣との近接遭遇を未然に防ぐためにも回数を増やすべきと考えます。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 26 日

白石市議会議長 殿

質問順位	6 番
議員名	8 番 四竈 英夫
会派名	新風未来の会

【質問事項】 1. スパッシュランドパークの今後について

【質問項目】

- (1)シバザクラの面積が縮小してしまった理由を伺う。
- (2)今後植栽する予定はあるのかを伺う。
- (3)新たに植栽した花木の生育状況と観光客の反応を伺う。
- (4)今後どういう種類の花木を採り入れるのかを伺う。
- (5)長い期間楽しめる花の種類を検討されてはいかがかを伺う。
- (6)大吊橋の活用についてを伺う。
- (7)小原温泉遊歩道の有効活用についてを伺う。

【質問要旨】

スパッシュランドパークは1996年(平成8年)に開園され、現在に至っております。当初はピンク色のシバザクラが一面に咲き乱れ、見事な景観に市内外から多くの観光客が訪れスパッシュランドと共に小原の観光名所となっております。しかし、歳月を経ると共にシバザクラの面積は減少し現在ではほとんど見られなくなりました。代わりに宿根(しゅっこん)フロックス、ナツズイセン、サルスベリ、アジサイなどが植栽されていますが、もう一度シバザクラの絨毯が見たいと要望する市民もおります。

そこで、シバザクラのなくなった原因と今後植栽する見通しはあるのか、それに代わる花木を検討しているのか等についてお伺いたします。さらに、スパッシュランド大吊橋もあまり利用されていないように思われますが、貴重な施設ですので、PRを図り利用(通行)してもらってはいかがでしょうか。

また、下流には「かつらの湯」があり、そこから白石川沿いに遊歩道もあります。これらも観光スポットとして活用すべきと思いますが見解を伺います。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 26 日

白石市議会議長 殿

質問順位	6 番
議員名	8 番 四竈 英夫
会派名	新風未来の会

【質問事項】 2. 教育現場における不適切行為への対応について

【質問項目】

- (1)他自治体で発生した事件をどのようにとらえているかを伺う。
- (2)教育委員会としてどのような対応をとられたのかを伺う。
- (3)学校側としてはどのように受け止めているかを伺う。

【質問要旨】

教育現場での教師による盗撮や不適切な行為がマスコミで取り上げられています。あつてはならない事件が発生していることに、大変な驚きと非常に残念な気持ちを抱かざるを得ません。本市にあつては当然発生していないことではありますが、教育委員会としてどのような対策をとられたのか伺います。また、事件に対する学校側の受け止め方も併せて伺います。

【答弁を求める者】 教育長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 26 日

白石市議会議長 殿

質問順位	7 番
議員名	2 番 高子 秀明
会派名	自民市民の会

【質問事項】 1. 本市職員の職場環境整備とメンタルヘルス支援について（1 / 2）

【質問項目】

- (1) 白石市官製談合再発防止対策検討委員会について
 - ① 当検討委員会の開催数と委員会組織の運営方法を問う。
 - ② 報告内容について市長の見解を伺う。
 - ③ 報告内容は第三者及び関係機関に意見を求めたのかを問う。
- (2) 職員の職場環境整備について
 - ① 市職員の総残業時間と一人当たりの平均残業時間を伺う。
 - ② 休日勤務や時間外労働について
- (3) メンタルヘルス支援について
 - ① メンタルヘルス支援の取り組む制度と仕組みについて
 - ② メンター（先輩職員）や管理職の負担軽減について

【質問要旨】

- (1)
 - ① 本年 3 月 10 日初開催から報告書提出までの当検討委員会の開催数と委員会組織の運営方法について詳しく説明を求める。
 - ② 報告内容について市長の見解を伺う。
 - ③ 報告内容は第三者及び関係機関に意見を求めたのか、実際にどのような機関だったのか伺う。
- (2)
 - ① 直近の市職員の総残業時間と一人当たりの平均残業時間、一般職と任用職員それぞれ伺う。
 - ② 休日勤務等、部局によって大幅な差があると察するが、いわゆるサービス残業や代休振休未消化等が無いように管理体制を構築しているか伺う。
- (3)
 - ① 現在取り組んでいる制度や仕組みの全てをあらためて伺う。
 - ② メンターや管理職の負担軽減のための研修会開催や職員全体を対象としたコンプライアンス研修等を定期的を開催してはどうか伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 26 日

白石市議会議長 殿

質問順位	7 番
議員名	2 番 高子 秀明
会派名	自民市民の会

【質問事項】 1. 本市職員の職場環境整備とメンタルヘルス支援について（2 / 2）

【質問項目】

- ③人事におけるインセンティブの整備について
- ④カスタマーハラスメント対応について
- ⑤市職員のストレス増加の懸念について
- (4)市民との信頼関係再構築について
 - ①市民への説明責任と信頼回復に向けての取組みを問う。
 - ②「信頼関係再構築と市民サービス向上」の取組みを問う。

【質問要旨】

- (3) ③市職員のモチベーション向上を目的とした、人事におけるインセンティブ（昇進や表彰、スキルアップのための研修機会など）の必要性も検討してはどうか。整備予定は現在あるか伺う。
- ④カスタマーハラスメント事例が本市でも長年続いていると聞いている。対応職員を守る組織全体的な取組みと各部局ごとの特徴ある取組みが整備されているか伺う。
- ⑤不祥事が続き、公務員としての職務遂行に対する透明性や適正性が強く求められる中、「業務過多による疲弊」「倫理観の希薄化」「職場の空気感」様々な要因により、市職員のストレスが増加しているのではと察する。今後のメンタルヘルス支援において、最重要課題は何か、市長の所見を伺う。
- (4) ①官製談合事件の他、市職員の不祥事の際、市民への説明責任と信頼回復に向けての取組みをどのように行ってきたか、あらためて時系列での説明を求める。
- ②「市民との信頼関係再構築」と「市民サービス向上」の取組みにおいて、早期に実現することの困難さは承知している。双方を実現するにあたり市長の見解を伺う。

【答弁を求める者】 市長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 27 日

白石市議会議長 殿

質問順位	8 番
議員名	11 番 村上 由紀
会派名	信志の会

【質問事項】 1. 地区公民館職員の待遇改善について

【質問項目】

- (1) 公民館を指定管理にした目的を伺う。
- (2) 指定管理者の選定理由を伺う。
- (3) 指定管理者の業務量についての見解を伺う。
- (4) 地区公民館職員の残業や土日出勤の手当の支給について
- (5) 地区公民館職員の給料制度の見直しについて

【質問要旨】

- (1) (2) は質問の通り
- (3) 新型コロナウイルス感染症の5類移行後、従来の社会生活が復活した現在、より活発に会議やイベントが再開され、「第6次白石市総合計画」に基づき新たな地域づくり計画を作成し、新しい試み等地域活動が活性化するよう事業を推進していることから、まちづくりにかかる業務も増え、事務や対応も煩雑化していると聞いている。現在の業務量に対して人員体制は適正なのか疑問を感じる。このことについて見解を伺う。
- (4) 「地域のために」その思いだけで働いている地区公民館職員の労働環境をさらに良いものとするためには、人的補充はもちろんのこと時間外や休日出勤手当も必要と考える。市役所職員や民間企業等と同様に手当を支給できるように指定管理料に組み込むことはできないかを伺う。
- (5) これまでも同僚議員が一般質問などで、公民館職員の給料について改善を求めてきた。社会情勢の変化に合わせて適切に反映されるような賃金スライド制度の導入について見解を伺う。(令和6年4月から3,000円/月の加算となっているが一時的なものでは十分と言えないと考える。)

【答弁を求める者】 市長, 教育長

一般質問通告書

令和 7 年 8 月 27 日

白石市議会議長 殿

質問順位	8 番	
議員名	11 番	村上 由紀
会派名	信志の会	

【質問事項】 2. まちづくり連合会からの要望書について

【質問項目】

- (1) 過去 2 回の要望書提出について内容と回答及び対応を伺う。
- (2) まちづくり協議会への経営基盤強化の推進への支援について
- (3) 地区公民館の役割の認識と今後期待することを伺う。
- (4) 3 度目（令和 7 年 7 月）の要望書の内容を伺う。
- (5) 今回の要望書への回答、もしくは現段階の検討内容を伺う。

【質問要旨】

- (1) まちづくり連合会から、令和 4 年 8 月と令和 5 年 10 月にも要望書が提出されているが、それぞれの要望内容と回答及び対応を伺う。
- (2) 「第 6 次総合計画」分野目標 2 みんなで地域づくりを進める 2-2 持続可能な多機能型自治の形成の項目に「自治会やまちづくり協議会が行う機能及び経営基盤強化の推進を支援する」とある。指定管理者であるまちづくり協議会への具体的な支援についてお示しください。
- (3) 地域の高齢化率の上昇、学校再編による統廃合などの状況下で、まちづくりの拠点である各地区公民館の役割の重要性をどのように捉えているか、あわせて今後期待することを伺う。
- (4) 3 度目（令和 7 年 7 月）に提出された要望書の要望内容を伺う。
- (5) 今回の要望書に対する回答、もしくは現段階の検討内容について伺う。

【答弁を求める者】 市長, 教育長

一般質問通告書

令和 7年 8月 27日

白石市議会議長 殿

質問順位	8 番
議員名	11 番 村上 由紀
会派名	信志の会

【質問事項】 3. 地区公民館の整備と今後のあり方について

【質問項目】

- (1)地区公民館のエアコン設置状況とその必要性について
- (2)白石市個別施設計画に基づく地区公民館の整備計画について
- (3)今後の地区公民館のあり方について

【質問要旨】

- (1) 今年、6月に猛暑日を記録し10月まで夏日が続くという予報が出ている。利用者側からは、集会室にもエアコンを設置してほしいとの声が上がっている。活動中の万一の事態を避けるため、また季節を問わず誰もが快適に活動できれば利用率向上にもつながると考える。外での活動が躊躇される中、集会室で体を動かすことができれば地域住民の健康にもつながる。集会室のエアコン設置には電源の容量不足の対処など費用が掛かることを認識しているが、重要な設備投資と考える。所見を伺う。
- (2) 白石市市民文化施設個別計画(長寿命化・再配置計画)第5章施設整備の実施計画に、8地区公民館について、どの建物も築50年前後経過し設備等を含め建物自体の老朽化が顕著であるが、地区における生涯学習推進の拠点施設であることから計画的な修繕、改修を行いながら令和8年度までに長寿命化・複合(移転)など施設の方向性について検討すると記載されている。現段階での、設備等修繕計画、また長寿命化・複合(移転)などの方向性について検討内容をお示しください。具体的な検討内容がなければ、スケジュールと検討方法についてお示し願う。
- (3) 最優秀公民館賞を受賞した斎川公民館をはじめ、生涯学習を通して様々な地域課題の解決に取り組んでいる地区公民館において、今後のあり方は重要なポイントとなってくる。統廃合も含め、地区公民館のあり方についての見解を伺う。

【答弁を求める者】 市長,教育長